

応用人間科学研究科

滝野 功久教授

退職記念講義・ワークショップ

日時：2012年2月2日（木）13時から

会場：創思館 303・304（衣笠キャンパス）

● プログラム

13:00～13:10 研究科長挨拶

13:10～14:10 退職記念《講義》

臨床心理(学)の(不)可能性 — 失敗と敗北が与える絶望と希望

14:20～14:30 休憩

14:30～17:30 頃 ワークショップ

核(汚染)時代の心理的援助:何が問題か?いかに可能か?

— 無力・無気力・無関心から脱出するには何が必要か?何ができるか?

誰も最終的な答えをもっていない困難な問題に対して非常に有効であるオープン・スペース・テクノロジー（OST）を応用することで、《学び》を本来支える自由で自発的な動きを促し、楽しく創造的な場を作り出しながら、学び方を学ぶためのグループ・ワークを展開します。

これは、知識と技術を独占すると間違っていると考えられている専門家同士（とそうになりたい者たち）の専門用語による議論ではありません。問題に関心があれば、どんな人がどれだけ来ても OK という理念のもとに行なわれます。原点に戻るためには素朴な問いこそが決定的に重要なのです。

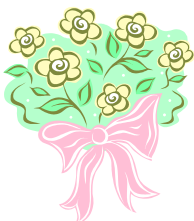
原発のような高度な領域においても、専門家には、素朴な問いや他の諸領域からの複合的な視点が極めて大切で、それなしでの専門性がいかに危うく恐ろしいものになりうるか、人類の歴史を変えてしまうフクシマという破局は、それを完膚なく暴きました。

心理的援助の領域では、それ以上のものがあります。専門家と非専門家の話し合いは、初めから不可欠なのです！そこでは、皆が主体者になれるし、ならなくては《学び》は成立しません。

ワークショップと OST についての問い合わせは滝野または事務室まで、どうぞ。

滝野功久教授は 2011 年度をもって、応用人間科学研究科を退職されます。

皆様のご参加をお待ちしています。



※ワークショップへの参加をご希望の場合は下記までお申込みください。

お問い合わせ：立命館大学独立研究科事務室(応用研担当)

Tel：075-465-8375（内線 4572） e-mail：doku-ken@st.ritsumei.ac.jp